

最初は驚いた、今は大好きな和歌山

Adiba Orifjonova

日本語・日本文化研修留学生、ウズベキスタン

私は2025年9月25日に和歌山へ来ました。私が和歌山大学を選んだ理由は、先輩たちに勧められたことと、和歌山の環境が気に入ったからです。和歌山は海に近く、自然が豊かな場所です。また、関西にあるので大阪や京都、奈良などの観光地にも行きやすいと思い、和歌山大学を選びました。和歌山に来たばかりの時、私は少し驚きました。日本に先に来ていた友達が、高いビルやおしゃれなカフェ、大きなショッピングモールなどの動画をよく送ってくれていたからです。そのため、私は日本はどこにもぎやかで都会的な場所だと思っていました。しかし、実際に和歌山へ来てみると、とても静かでした。正直に言うと、最初は少しがっかりしました。「田舎に来たみたいだな」と思ったこともあります。

その後、私は日本のいろいろな場所へ旅行しました。大阪や東京などの大きな町へ行ったり、観光地で数日泊まったりしました。でも旅行をするたびに、「早く和歌山へ帰りたいな」と思うようになりました。どこかへ旅行しても和歌山へ帰りたくなるのは、この静かで落ち着いた暮らしがあるからです。和歌山では、みんな急がず、笑顔で過ごしています。特に東京へ行った時にそれを強く感じました。東京の人たちは疲れていて、ストレスを抱えているように見えました。その様子を見ると、「早く自分の家、つまり和歌山へ帰りたいな」と思うのです。今では、和歌山の一番の魅力は自然だと思っています。海も山も近くにあり、たくさんの木があります。特に好きなのは、一年中緑が多いことです。冬でも山や木がきれいで、自然の豊かさを感じることができます。自然が好きな人にはとてもいい場所だと思います。特に忘れられないのは、磯の浦の海です。ウズベキスタンには海がないので、私は磯の浦の海を初めて見た時、夕日がとてもきれいで、海の美しさと空の美しさに感動して、思わず泣いてしまいました。今でも毎週その海へ行っています。また、三段壁で見た海と大きな岩の景色も、今でも心に残っています。和歌山には、こうした美しい景色が本当にたくさんあります。

私が好きな場所は、白浜、三段壁、和歌山城、そして那智の滝です。白浜ではきれいな海を見ることができますし、三段壁の景色もとても迫力があります。和歌山城では歴史を感じることができます。那智の滝は初めて見た時、本当に感動しました。写真で見るよりずっと大きくて美しかったです。

また、和歌山の人たちはとても親切です。私が日本語をうまく話せなかった時でも、ゆっくり話してくれたり、簡単な言葉を使って説明してくれたりしました。困った時には助けてくれる人も多く、そのおかげで安心して生活することができました。例えば、買い物をし、重い荷物を抱えて帰っていた時、知らない人が車で駅まで乗せてくれたことが何度かありました。また、和歌山に来たばかりの頃、道が分からずに困っていた時には、駅まで一緒に歩いて案内してくれた人もいました。コンビニで「私はムスリムです」と伝えると、店員さんがハラール認証のある商品を探して教えてくれ

たこともあります。こうした親切のおかげで、私は安心して生活することができました。

和歌山で一番大変だったことは食事です。私はムスリムなので、食べられる食べ物を探すのに苦労しました。特に日本へ来たばかりの頃は大変でした。しかし、それ以外ではあまり不便を感じていません。生活に必要なサービスもそろっています。近くにショッピングセンターやコンビニがあり、自動販売機もあります。交通も便利で、タクシーや宅配サービスも利用できます。都会で使うサービスは、同じような高い品質で和歌山にもそろっていると思います。大阪や東京と比べても大きな違いはないと思います。

和歌山大学についても良い印象を持っています。国立大学なので勉強は簡単ではありません。でも、その分たくさんのことを学ぶことができます。また、留学生向けのイベントやクラブ活動もたくさんあります。留学生一人ひとりにボランティアの日本人学生が付いてくれるので、困った時にも相談しやすいです。また、IEC という日本人学生と留学生のためのグループがあり、みんなで旅行やゲームをしたり、一緒にランチをしたりします。留学生へのサポートがとても手厚いと感じています。日本人学生や他の国から来た留学生と交流する機会も多いので、勉強以外にも良い経験ができます。

私は、自然の中で落ち着いて生活したい人や、静かな環境で勉強したい人に和歌山をおすすめしたいです。和歌山には美しい自然、親切な人々、そして良い学習環境があります。最初は想像していた日本と少し違うと感じましたが、今では和歌山に来て本当に良かったと思っています。



AVVAL HAYRATLANGAN , HOZIR YAXSHI KORADIGAN WAKAYAMAM

Adiba Orifjonova

日本語・日本文化研修留学生 ウズベキスタン

Men 2025-yil 25-sentyabrda Wakayamaga keldim. Wakayama universitetini tanlashimga senpailarimning tavsiyasi va Wakayamaning muhiti sabab bo'ldi. Wakayama dengizga yaqin va tabiati boy hudud. Shuning uchun men Yaponiyaning hamma joyi gavjum va zamonaviy deb o'ylagan edim. Ammo Wakayamaga kelganimda bu yer juda sokin ekanini ko'rdim. Rostini aytsam, boshida biroz hafsalam ham pir bo'ldi. Hatto "go'yo qishloqqa kelib qolgandekman" deb o'ylagan paytlarim ham bo'lgan. Dengiz ham, tog'lar ham yaqin. \Menga ayniqsa yil davomida tabiatning yashilligini saqlab qolishi yoqadi. Hatto qishda ham tog'lar va daraxtlar juda chiroyli ko'rinadi. Tabiatni yaxshi ko'radigan insonlar uchun bu juda yaxshi joy deb o'ylayman. Bundan tashqari, Wakayama aholisi juda mehribon. Men yapon tilida yaxshi gapira olmagan paytlarimda ham ular sekin gapirishar va oddiy so'zlar bilan tushuntirishga harakat qilishardi. Muammoga duch kelganimda yordam beradigan insonlar ham ko'p edi. Shu sababli men bu yerda o'zimni xotirjam his qila oldim. Wakayamadagi hayotimdagi eng katta qiyinchilik ovqat masalasi bo'ldi. Men musulmon bo'lganim uchun iste'mol qilish mumkin bo'lgan mahsulotlarni topish har doim ham oson emas edi. Ayniqsa Yaponiyaga yangi kelgan vaqtlarimda bu masalada ancha qiynalдим. Lekin bundan boshqa katta muammolarga duch kelmadim. Kundalik hayot uchun kerak bo'lgan xizmatlar ham yetarli. Menimcha, bu jihatdan Wakayama Osaka yoki Tokiodan unchalik farq qilmaydi. Wakayama universiteti haqida ham yaxshi fikrdaman. Bu davlat universiteti bo'lgani uchun o'qish oson emas. Ammo shu orqali ko'p narsalarni o'rganish va rivojlanish mumkin. Bundan tashqari, universitetda xorijiy talabalar uchun turli tadbirlar va klublar tashkil etiladi. Shu sababli nafaqat o'qish, balki boshqa davlatlardan kelgan talabalar bilan tanishish va yangi do'stlar orttirish imkoniyati ham mavjud.

Menimcha, tabiat qo'ynida, sokin muhitda yashash va o'qishni istagan insonlar uchun Wakayama juda yaxshi tanlovdir. Bu yerda go'zal tabiat, mehribon insonlar va yaxshi ta'lim muhiti mavjud. Dastlab Wakayama men tasavvur qilgan Yaponiyadan biroz farq qilgandek tuyulgan edi. Ammo hozir men Wakayamaga kelganimdan juda xursandman va bu yerda yashayotganimdan mamnunman.